

定格

規格	形式	CD プレーヤー
特性	信号読み取り方式	非接触式信号読み取り(半導体レーザー)
	周波数特性 (JEITA)	20 Hz ~ 20 kHz, ±3 dB
電源	ヘッドホン出力 (32 Ω, 1 kHz)	7 mW + 7 mW
	LINe OUT 出力レベル / インピーダンス	0.6 Vrms / 22 kΩ
	AC アダプター (AC-45060A)	DC 4.5V
	市販単四型アルカリ乾電池 (2本または4本)	1.5 V × 2本 (4本)
	別売充電池 (NB-3A70 2本または4本)	1.2 V × 2本 (4本)
電池使用時間 (フル充電時)		

	CD-DA
市販単四型アルカリ乾電池 2本	約7時間
市販単四型アルカリ乾電池 4本	約16時間
別売充電式電池 (NB-3A70) 2本	約4.5時間
別売充電式電池 (NB-3A70) 2本 及び市販単四型アルカリ乾電池 2本	約11.5時間

- 0.1mW + 0.1mW 出力時 (32 Ω 負荷)。
- 周囲温度 20° C にて充電／連続使用したときの標準値です。
- 乾電池のメーカー、種類使用環境、温度によって、使用時間は異なります。
- マンガン電池では正常に動作しないことがあります。

外形寸法 (突起部含まず)
幅×高さ×奥行 138 mm × 20.5 mm × 138 mm
質量 (重量) 185 g (正味)
これらの定格およびデザインは、技術開発に伴い予告なく変更することがあります。

付属品
AC アダプター (1)、リモコン (1)、ヘッドホン (1)

別売品
ニッケル水素充電式電池 NB-3A70

製造年は、上部の裏に記載されています。

KENWOOD

株式会社 ケンウッド

〒192-8525 東京都八王子市石川町 2967-3

メンテナンス

レンズのお手入れ

レンズの汚れは、再生ができないなど、故障の原因となります。市販のカメラ用レンズプロワーなどを使って、レンズをクリーニングしてください。機器を傷めることができますので、レンズには手を触れないでください。また、市販のレンズクリーナー、ディスククリーナーなどは使用しないでください。

本体のお手入れ

本体の汚れは柔らかい布で、からぶきしてください。汚れがひどいときは、湿らせた布で拭いてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどは機器を傷めますので使用しないでください。

端子のお手入れ

ヘッドホンのプラグは柔らかい布でからぶきし、常にきれいに保つようにしてください。汚れていると、雑音や誤動作の原因になります。

ディスク使用上のご注意：

本機には、オーディオ CD、CD-R/CD-RW (CD-DA)、レーベル面に COMPACT DISC DIGITAL AUDIO のマークが入ったディスクをご使用ください。このマークが入っていないディスクは正しく再生できない場合があります。8cmシングル盤はそのまま再生できます。市販のシングル CD アダプターは使用しないでください。

● CD-R/CD-RW (CD-DA) は、ディスクの記録状態により再生できない場合があります。

取り扱い：

再生面に触れないように持ってください。

再生面はもちろん、レーベル面にも紙やテープなどを貼らないでください。

異常なディスクは使用しない

再生中、ディスクはプレーヤー内で高速回転しています。ひびや欠けのあるディスク、大きくなっているディスク等は絶対に使用しないでください。プレーヤーの破損、故障の原因になります。円形以外の形をしたディスクは、故障の原因になりますので、ご使用にならないでください。

お手入れ：

ディスクに指紋や汚れがついたときは、柔らかい布などで、放射状に軽く拭き取ってください。

保存：

長い間使用しないときは、本機から取り出し、ケースに入れて保管してください。

結露について

本機と外気の温度差が大きいと、本機に水滴(露)が付くことがあります。この現象がおきますと、本機が正常に動作しないことがあります。このようなときには、数時間放置し、乾燥させてからご使用ください。

気温差の大きいところへ持ち込んだときや、湿気の多い部屋などでは、特に結露にご注意ください。

KENWOOD

ポータブル CD プレーヤー DPC-X340

取扱説明書

お買い上げいただきましてありがとうございます。
ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、説明の通り正しくお使いください。
また、この取扱説明書は大切に保管してください。
本機は国内専用モデルですので、本機のACアダプターを外国で使用することはできません。

Precaution for use

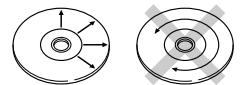
This unit is designed for domestic use only, and it is very dangerous to use the attached AC adaptor abroad. Never use it out of Japan.

電源について

本機の外部電源は、付属のACアダプター以外は使用しないでください。



B60-5512-08 00 (J) API 0402



保証とアフターサービス (よくお読みください)

1. 保証書について

- この製品には保証書(別途)添付されております。
保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証書期間はお買い上げの日より1年間です。
電池や、一部の消耗部品の交換、ならびに落下、水没など、不適切なご使用による故障の場合は、保証期間内でも有料となります。詳しくは保証書をご覧ください。

2. 修理に関するご相談ならびにご不明な点は

お買い上げの販売店または添付の「ケンウッドサービス網」に掲載されている、当社サービス窓口にお問い合わせください。

3. 補修用性能部品の最低保有期間

ステレオの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後、8年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

4. 修理を依頼されるときは

「故障かな?と思ったら」に従って調べていただき、なお異常があるときは、製品の使用を中止し、必ず電池や電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店または添付の「ケンウッドサービス網」に掲載されている、当社サービス窓口にお問い合わせください。この製品の故障・誤動作・不具合などによって発生した次に揚げる損害などの付随的損害の補償につきましては、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

- お客様がまたは第三者がテープ・ディスクなどへ記録された内容の損害
- 録音・再生などお客様または第三者が製品利用の機会を逸したことによる損害

5. アフターサービスについて

- 保証期間中は、保証書の規定に従って、お買い上げの販売店またはケンウッドサービス窓口が修理させていただきます。

● 保証期間が過ぎているときは、修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

● 出張修理、持込修理のどちらかが適用されるかは機種によって異なります。保証書の記載をご確認ください。

● 修理料金のしくみ(有料修理の場合、これらの費用が必要です。)

① 技術料： 故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等の設備費や、一般管理費などが含まれています。

② 部品代： 修理に使用した部品の代金です。その他、修理に付帯する部材等を含む場合もあります。

③ 出張料： 製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいたたく場合があります。

④ 送 料： 郵便、宅配便などの料金です。保証期間内に無償修理などを行うにあたって、お客様に負担していただく場合があります。

※ 修理のために本機をお持ち込みになるときは、本体のほかリモコン、ヘッドホンなどの付属品も一緒にお持ちください。

6. 本機に添付の保証書は、日本国内においてのみ有効です。

● This warranty is valid only in Japan.

Operating instructions

Please refer to the illustrations in the Japanese instruction when operating this unit. The numbers which appear at the end of each title are corresponded on each language.

When operating the unit with 2 rechargeable batteries and 2 alkaline batteries ④

Do not load one rechargeable and one alkaline batteries together in the same battery case. Otherwise, battery burst or fluid leak may cause a fire, injury or damage to the battery case and its surroundings.

This unit can be operated with 2 rechargeable batteries and 2 alkaline batteries.

- When 4 batteries are used, make sure they are arranged so that batteries of the same type are in line horizontally (see illustration).

- Always use the specially provided rechargeable battery or a separately sold rechargeable battery NB-3A70.

- Exchange the same type of batteries at the same time.

Playback from the first track ⑤

Connect remote control and headphones.

- Accepts the supplied headphones, or other optional headphones with a mini plug.

① Slide the OPEN switch in the direction of the arrow to open the top cover.

② Insert a disc and close the top cover.

- Make sure the positive (+) and negative (-) poles are properly aligned.
- When using two batteries, these can be loaded in either battery case.
- During battery charging or use of the unit, the battery may become warm. This is normal and does not indicate a malfunction.

③ Set the HOLD switch to off.

- For the Hold function, read "Hold function".
- Before any operation, be sure to set the HOLD switch to off.

④ Press the ▶ II key.

- The power comes on and playback begins.
- Certain CD-R/CD-RW (CD-DA) discs may not be played due to recording conditions of the discs.

ASP (Anti Skip Protection) :

The audio signals of a certain period is stored in memory so that, even when the signal from the optical pickup is interrupted by an external shock, this unit can continue music without interruption.

⑤ Use the VOL knob to adjust the volume.

To pause playback temporarily

Press the ▶ II key during playback states.

- Pressing the key again resumes playback.

To stop playback

Press the ■ key during playback states.

- The total number of tracks and the total playing time of them will be displayed.

To turn power Off

After stopping playback, press the ■ key again.

Auto power-Off function:

If no operation key has been pressed for 30 seconds while the unit is in the stop mode, the power is turned Off automatically to prevent battery power consumption.

Selection by track skip

Press the ▲◀ or ▶▶ key.

- When the ▶▶ key is pressed, playback will skip to the start of the subsequent track.
- Each time the key is pressed, playback will skip to the next track.
- When the ▲◀ key is pressed, playback will skip to the start of the track being played back.
- Each time the key is pressed, playback will skip to the previous track.

Fast forward, fast reverse

Hold the ▲◀ key or the ▶▶ key pressed during playback.

- Fast forward is engaged by pressing and holding down key ▲◀ while playback is in progress.
- Fast reverse is engaged by pressing and holding down key ▶▶ while playback is in progress.
- Playback resumes from the position where the key is released.

Hold function

Slide the HOLD switch in the direction of the arrow to switch the HOLD function on.

- When the HOLD switch on the unit is switched on, the unit's keys cannot be operated.
- When the HOLD switch on the remote control is switched on, the remote control's keys cannot be operated.

Changing the tone

The low frequencies sound, which is felt in headphone, can be boosted.

Slide the DBBS switch to select the desired setting:

- ① DBBS on position :
Low frequencies are boosted.
- ② DBBS off position :
Normal tone reproduction.

Selecting Play Mode ⑥

Each press of the MODE key switches the mode as follows: (Press during playback or stop status)

- ① One-track repeat ("CD 1" lights up)

安全上のご注意

△:本項目は安全確保のために、必ずお読みください。

製品を安全にご使用いただくため、この「安全上のご注意」をご使用の前に
よくお読みください。
この「安全上のご注意」には、当社の本機以外のポータブルオーディオ機器全般についての内容も記載しています。(説明項目の中には、操作説明部と重複する内容もあります。)

絵表示について

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止する為に、いろいろな絵表示をしています。
その表示と意味は次のようにになっています。内容を良く理解してから、本文をお読みください。

△ 警告: この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

△ 注意: この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

△記号は、注意(警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。
図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。

○記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は、分解禁止)が描かれています。

●記号は、行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け)が描かれています。

お客様または第三者が、この製品の誤使用・故障・その他の不具合およびこの製品の使用によって受けられた損害につきましては、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
この製品の故障・誤動作・不具合などによって発生した次に掲げる損害などの付随的損害の補償につきましては、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

- お客様または第三者がテープ・ディスクなどへ記録された内容の損害
- 録音・再生などお客様または第三者が製品利用の機会を逸したことによる損害

△ 警告

ACアダプターは交流100ボルトの電圧で使用する
この機器のACアダプターは、交流100ボルト専用です。指定の電源電圧以外で使用すると、火災・感電の原因となります。

△ 警告

布や布団などでおおったりつつんだりしない
ACアダプターは、風通しの悪いところで使用すると内部に熱がこもり、火災の原因となります。

指定のACアダプターを使う
指定以外のACアダプターを使用して充電すると電池の破裂、液漏れにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となります。

ACアダプターのプラグを定期的に清掃する
ACアダプターのプラグにほこりなどが付着していると、湿気等により絶縁が悪くなり、火災・感電の原因となります。ACアダプターをコンセントから抜いて、乾いた布で取り除いてください。

充電端子や電池端子をショート(短絡)させない
充電端子や電池端子を金属などでショート(短絡)させないでください。
火災、感電、故障の原因となります。

機器の内部に水や異物を入れない
機器の開口部から内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしない。火災・感電の原因となります。

異常が起きた場合はACアダプターをコンセントから抜く
内部に水や異物が入ったり、煙が出たり、変な臭いや音がしたりした場合は、すぐにACアダプターをコンセントから抜き、電池を取り出す。
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。煙や、異臭、異音が消えたのを確かめてから修理をご依頼ください。

ACアダプターや機器のケースを開けたり改造したりしない
内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。点検、修理は販売店または当社サービス窓口にご依頼ください。

風呂、シャワー室では使用しない
風呂、シャワー室など湿度の高いところや、水はある場所では使用しない。火災・感電の原因となります。

乾電池は充電しない
電池の破裂、液漏れにより、火災・けがの原因となります。

電池は乳幼児の手の届かないところに置く
電池をあやまって飲み込むおそれがあります。ボタン電池など小型の電池は特にご注意ください。
万一、お子さまが飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。

落としたらACアダプターを抜き電池を取り出す
ACアダプターや機器を落としたり、カバーやケースがこわれたりした場合は、機器の電源スイッチを切り、ACアダプターをコンセントから抜き、電池を取り出して、点検、修理をご依頼ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

△ 注意

雷が鳴り始めたらACアダプターには触れない
感電の原因となります。

運転中はヘッドホンを使用しない
自転車に乗りながら、または自動車・オートバイなどの運転中は、絶対にヘッドホンを使用しない。また、歩行中にこの機器を使用する場合、特に踏切や交差点などでは周囲の交通に十分注意してください。
交通事故の原因となります。

ぬれた手でACアダプターを抜き差ししない
感電の原因となります。

ACアダプターはコンセントに根元まで確実に差し込む
差し込みが不完全ですと発熱したりほこりが付着したりして、火災の原因となることがあります。また、ACアダプターのプラグの刃に触れると、感電の原因となることがあります。

ACアダプターを根元まで差し込んでゆるみがあるコンセントの場合には、販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。

ACアダプターを熱器具に近づけない
ACアダプターを熱器具(ストーブ、アイロンなど)に近づけない。
火災・感電の原因となることがあります。

長期間使用しないときはACアダプターを抜き電池を取り出す
旅行などで長期間使用しないときは、必ずACアダプターをコンセントから抜き、電池を取り出しておく。火災の原因となることがあります。

不安定な場所に置かない
ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かない。
落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。

電池の取り扱いに注意する
次のことを、必ず守ってください。

- 極性表示(プラス "+"とマイナス "-")の向き)に注意し、表示どおりに入れる。
- 指定の電池を使用する。
- 使い切ったときや、長期間使用しないときは、取り出しておく。
- 新しい電池と古い電池を混せて使用しない。
- 充電池と乾電池を混せて使用しない。
- 電池は、加熱したり、分解したり、火や水の中に入れたりしない。
- 電池および外部乾電池ケースは、金属製のボールペン、ネックレス、コイン、ヘアピンなどと一緒に携帯、保管しない。
- 充電池に貼ってあるビニールカバーを、はがさない。
- 常時ACアダプターで使用するときは、電池を取り出しておく。

△ 注意

電池は誤った使い方をすると、破裂、液もれにより、火災、けが、周囲を汚損する原因となることがあります。電池を入れたままにしておくと、過放電により液がもれ、けがややけなどの原因となることがあります。液がもれた場合は、点検、修理をご依頼ください。万一、もれた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

湿気やほこりの多い場所に置かない
油煙や湯気のある調理台、加湿器のそば、湿気やほこりの多い場所に置かない。火災・感電の原因となることがあります。

温度の高い場所に置かない
窓を閉めきった自動車の中や直射日光があたる場所など、異常に温度が高くなる場所に放置しない。本体や部品に悪い影響を与え、火災の原因となることがあります。

ひび割れディスクは使わない
ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは使用しない。
ディスクは機器内で高速回転しますので、飛び散って、けがの原因となることがあります。

レーザー光源をのぞき込まない
レーザー光が目に当たると、視力障害を起こすことがあります。

ディスク挿入口に手を入れない
手がはさまれて、けがの原因となることがあります。
特にお子様にはご注意ください。

機器の接続は取扱説明書に従う
関連機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続する。また、接続は指定のコードを使用する。
あやまつた接続、指定以外のコードの使用、コードの延長をすると発熱し、やけどの原因となることがあります。

はじめから音量を上げすぎない
突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となることがあります。

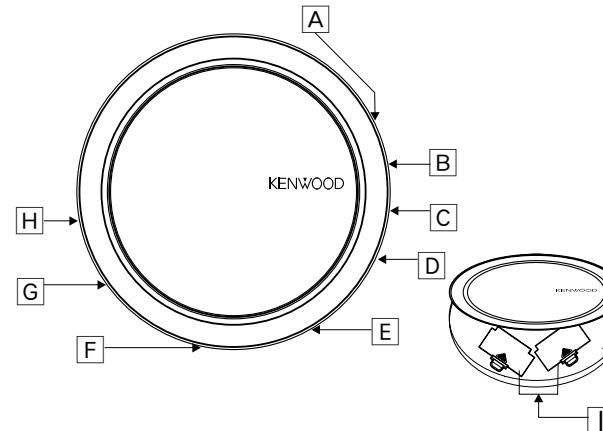
耳を刺激するような大きな音で長時間続けて聞くかない
聴力に悪い影響を与えることがあります。

お手入れの際はACアダプターを抜く
お手入れの際は、ACアダプターをコンセントから抜き、電池を取り出す。
感電の原因となることがあります。

定期的に内部の点検、清掃をする
3年に1度程度を目安に、機器内部の点検、清掃をお勧めします。販売店、または最寄りのケンウッドサービス窓口に費用を含めご相談ください。
内部にほこりのたまつたまま長い間掃除しないと、火災や故障の原因となることがあります。

各部のなまえ

本体部

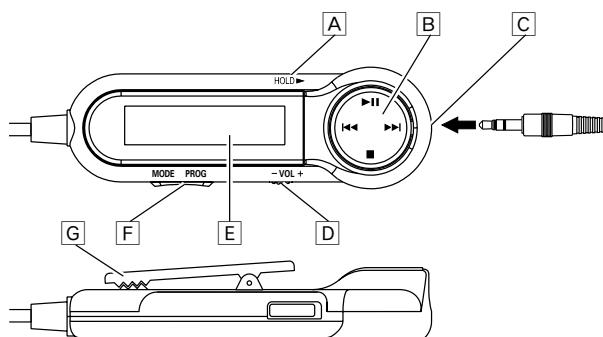


- A Ⓜ PHONE(ヘッドホン/リモコン接続端子)
B LINE OUT(外部出力)端子
C ボリュームつまみ
D DBBSスイッチ
E ■(停止/オフ)キー、▶■(再生/一時停止)キー

- F オープンスイッチ
G HOLD(ホールド機能選択)スイッチ
H DC IN 4.5V(外部電源)端子
I 電池ケース

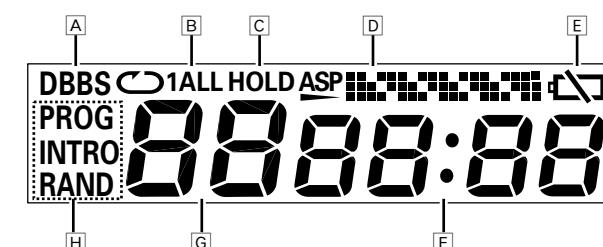
リモコン部

本体と同じ名前のキーは、本体のキーと同じ働きをします。



- A HOLD(ホールド機能選択)スイッチ
B ▶■(再生/一時停止)キー
C (停止/オフ)キー
D VOL(音量)つまみ
E 表示部
F MODEキー/PROGキー
G クリップ

表示部(リモコン部)



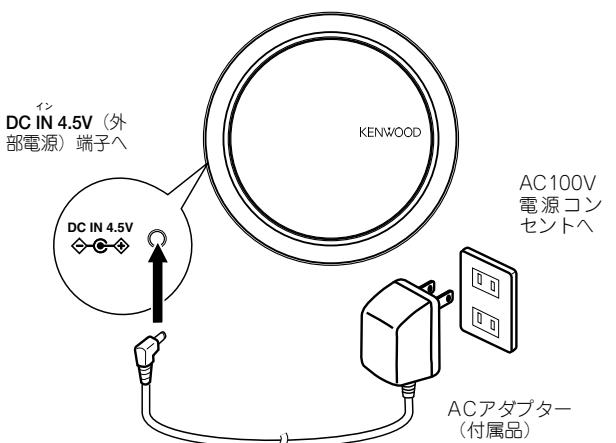
- A DBBS表示
B リピートモード表示
C HOLD表示
D ASP表示
E 電池残量表示
F 再生時間表示
G 曲番表示
H PROG表示、INTRO表示、RAND表示
I イントロ RAND表示

電源について

家庭用電源で使うとき ①

△注意

本機には、付属のACアダプター「AC-45060A」(JEITA規格・極性統一型プラグ付き)をご使用ください。



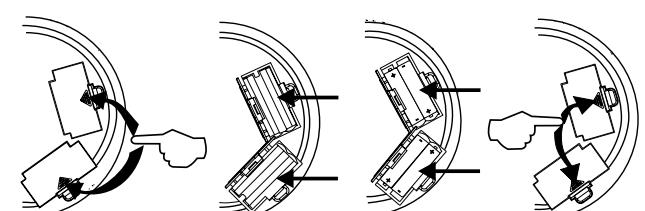
充電池を使うとき ②

ノート:

充電池は付属していません。充電池は必ず別売のNB-3A70をご使用ください。充電池はNB-3A70以外を使用すると、充電できない場合があります。

充電池の入れかた

- ① 電池カバーを開ける
② 充電池を2本または4本入れ、電池カバーを閉じる



- 十、一の極性に注意して入れてください。
- 2本で使用する場合、電池ケースはどちらの側でも使用することができます。
- 充電中や使用中に、充電池が暖かくなることがありますが異常ではありません。

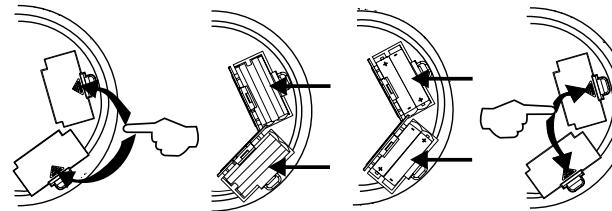
充電のしかた

- ① ACアダプターを接続する。
- ② ■キーを1秒以上押す。(本体のみ)
- ③ 充電が終了したら、ACアダプターを本体からはずす。
- 充電池を初めてお使いになるときや、2ヶ月以上使わなかったときは、使用時間が通常よりも短いことがあります。これは電池の特性によるもので、故障ではありません。完全に充電した後、本機で十分に使いきってください。この操作を数回繰り返すことによって充電池本来の性能が回復します。
- 充電するときは、本機のふたをしっかりと閉めてください。
- 充電するときは、アルカリ乾電池は電池ケースから外してください。
- 充電は約10時間で完了します。それ以上の充電は避けてください。
- 充電池は、繰り返し充電して使えます。再生できる時間が短くなったら別売の充電池NB-3A70をお求めください。

アルカリ乾電池を使うとき ③

ノート: アルカリ電池は付属していません。

- ① 電池カバーを開ける
② アルカリ乾電池を2本または4本入れ、電池カバーを閉じる



- +、-の極性に注意して入れてください。
- 2本で使用する場合、電池ケースはどちらの側でも使用することができます。
- 市販の単四型アルカリ乾電池をご使用ください。マンガン電池では正常に動作しないことがあります。
- 電池の交換は一度に2本または4本とも行ってください。

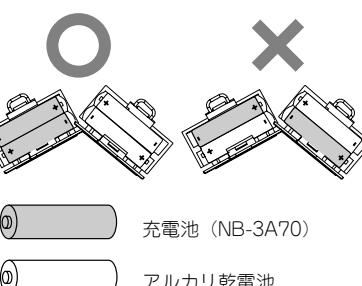
充電池2本とアルカリ乾電池2本を合わせて使うとき ④

△注意

同じ電池ケースに充電池と乾電池を混ぜて使用しないこと。破裂、液漏れにより、火災、けが、周囲を汚損する原因となることがあります。

本機は、充電池2本とアルカリ乾電池2本を合わせて使用することもできます。

- 電池4本を使用するときは、必ず同一種類の電池を同じ電池ケースに入れてください。(下図を参照してください。)
- 充電池は必ず別売のNB-3A70をご使用ください。
- 同じタイプの電池は同時に交換してください。



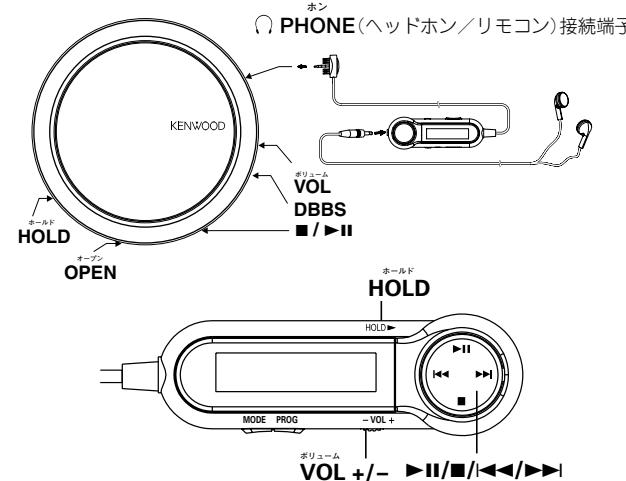
電池残量表示の点滅時期について

電源の種類により電池残量表示の点滅する時期が異なります。

- 充電池
点滅する時期: 電池が消耗したとき。
⇒しばらくすると自動的に電源が切れます。改めて充電してください。
- アルカリ乾電池
点滅する時期: 電池が半分以上消耗したとき。
⇒点滅している間は再生ができます。



一曲目から順に聴く ⑤



- ① オープンスイッチを矢印の方向にスライドさせて、上ふたを手で開ける。

- ② ディスクを入れ、上ふたを閉じる。

- ラベル面を上にして入れます。
- ディスクの穴の近くを押して、中心軸にカチッと入るようにセットします。
- 上ふたの手前部を押して、カチッと音がするまでしっかり閉めます。

- ③ HOLDスイッチの解除を確かめる。

- ホールド機能を使用するときは、「ホールド機能について」を参照してください。
- 操作をするときは、HOLDスイッチをオフにします。

- ④ ▶■キーを押す。

- 電源が入り再生がはじまります。
- CD-R/CD-RW(OD-DA)は、ディスクの記録状態により再生が出来ない場合があります。
- ASP機能は常にたらきます。

APS表示



トラック番号

経過時間

アンチスキップ プロテクション :

メモリーに信号を蓄積し、外部からの衝撃で、光ピックアップからの信号が途切れても、音楽が途切れることなく再生することができます。

ボリューム

⑤ VOLつまみで音量を調整する。

一時停止するには

再生中に▶■キーを押す。

- もう一度押すと再生状態に戻ります。

停止するには

再生中に■キーを押す。

- 総曲数と総再生時間が表示されます。

電源を切るには

停止させてから、もう一度■キーを押します。

オートパワーオフ機能について

停止状態で30秒以上操作キーを押さないと、電池の消費を防ぐため、自動的に電源が切れます。

飛び越し選曲するには

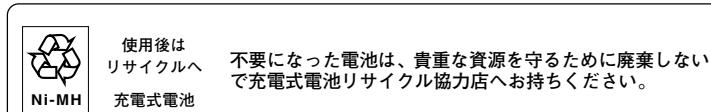
◀■、▶■キーを軽く押すと、飛び越し選曲ができます。

- ▶■キーを1回押すと、次の曲の頭から再生します。

- 押すごとに先の曲の頭に移動します。

- ▶■キーを1回押すと、今再生している曲の頭から再生します。

- 押すごとに手前の曲の頭に移動します。



早送り／早戻しをするには

- 再生中に◀◀、▶▶キーを押し続けると、早送りまたは早戻しができます。
- 再生中に▶▶キーを押し続けると早送りになります。
- 再生中に◀◀キーを押し続けると早戻しになります。
- 手をはなしたところから再生します。

ホールド機能について

- HOLDスイッチを矢印の方向にスライドさせて、ホールド機能をオンにする。
- 本体のHOLDスイッチをオンになると本体のキーの操作が禁止されます。
 - リモコンのHOLDスイッチをオンになるとリモコンのキーの操作が禁止されます。

音質をかえて楽しむ

低音を強調して再生することができます。

DBBSスイッチをスライドさせて、設定を切り替えます。

DBBS オフポジション：

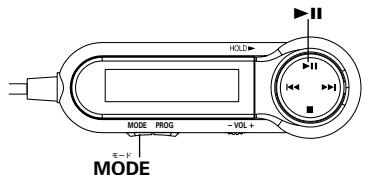
通常の音質で再生します。

DBBS オンポジション：

低音を強調します。

- 低音を強調しているときに音量を上げすぎると、曲によっては音がひずむことがあります。このときはDBBSをオフにするか、音量を下げてください。

プレイモードを切り換える ⑥



MODEキーを押すと、押すたびに機能が切り換わります。(再生中や停止中に操作します)

① 一曲リピート再生 ("CD1" 点灯)

再生中の曲または選んだ曲を繰り返し再生します。

- ほかの曲を再生するときは、◀◀、▶▶キーを押すと、次の曲を再生します。

② 全曲リピート再生 ("CD ALL" 点灯)

ディスクの全曲を繰り返し再生します。

③ イントロスキャン ("INTRO" 点灯)

ディスクの全曲を曲のはじめから10秒間だけ1回ずつ再生します。

④ ランダムプレイ ("RAND" 点灯)

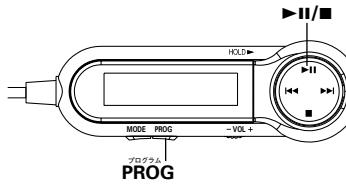
- ディスクの全曲から無作為に選んで再生します。全ての曲を1回ずつ再生します。

⑤ 通常の再生

- 再生中にイントロスキャンまたはランダムプレイを選んだ場合、再生中の曲が終わってからプレイモードが切り換わります。
- 停止中にイントロスキャンまたはランダムプレイを選んだ場合は、▶▶キーを押すことにより再生がはじまります。
- プログラムの内容はリピート時またはイントロスキャン時にも有効です。

プログラム再生 ⑦

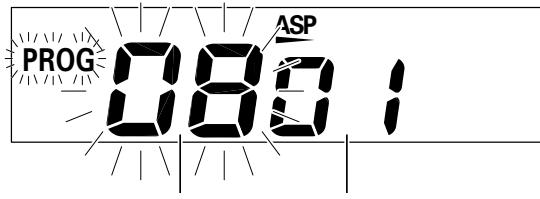
好きな曲(最大20曲)を好きな順にプログラムして、再生することができます。



- 停止中にPROGキーを押す。

●再生中のときは、■キーを押して停止状態にする。

- ◀◀、▶▶キーを使って曲番を選び、PROGキーを押す。



選択中は曲番が点滅します

プログラム番号

- 手順②を繰り返して順に曲をプログラムに入れます。
- 20曲までプログラムに登録できます。

- ▶▶キーを押す。

プログラムを解除する

■キーを押す。

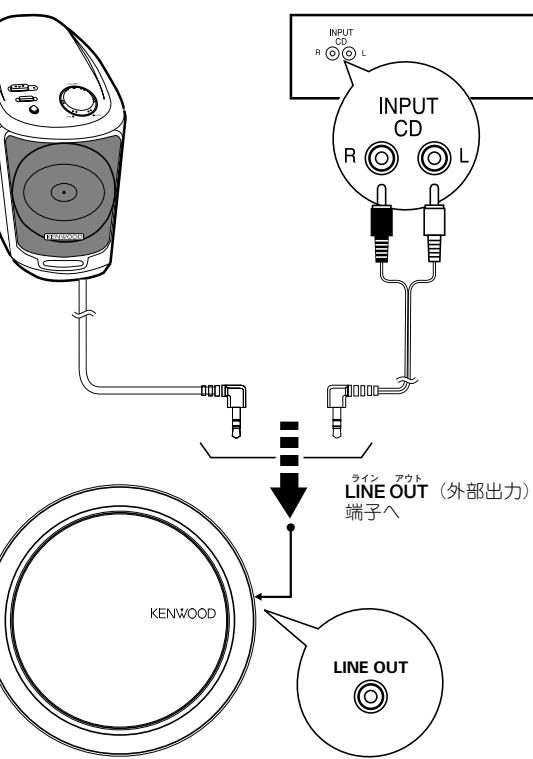
- プログラムを解除すると "PROG" 表示が消灯します。プログラム内容は記憶しています。

- 停止中に■キーを押すまたは、上部を開けても解除されます。プログラム内容はクリアされます。

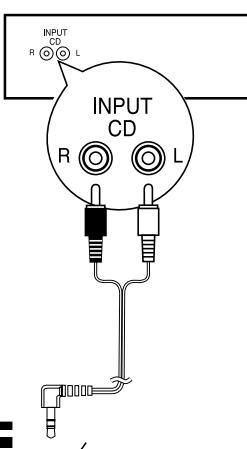
外部の機器に接続して聴くには ⑧

コード類の接続は、接続する機器の電源をOFFにしてから行ってください。

アンプ内蔵スピーカー



ステレオアンプ



音が飛ぶ、または音が途切れる。

- 震動が激しすぎて、ASPの能力を超えている。
⇒震動の少ない場所に置いてください。
- ディスクが汚れている。
⇒クリーニングしてください。
- ヘッドホンプラグが汚れている。
⇒クリーニングしてください。

雑音が入る。

- ヘッドホンプラグが汚れている。
⇒クリーニングしてください。

- 電池が消耗している。
⇒交換または充電してください。

- ヘッドホンの接続が不完全。
⇒PHONE端子にしっかりと接続する。

- テレビや携帯電話など、強い磁気や電波が発生するもの近くにある。
⇒テレビや携帯電話から離す。

充電できない。

- 市販の充電池を使っている。
⇒専用の充電池をご使用ください。(NB-3A70)

ご注意:

- 1.本システムはマイコンを使用していますので、外部からの雑音や妨害ノイズにより、正常に動作しないことがあります。そのような場合、電源コードおよび電池を一度抜いてから、あらためてご使用ください。
- 2.ヘッドホンプラグを抜き差しすると誤動作することがあります。故障ではありません。

商品および商品の取り扱いに関するお問い合わせは、カスタマーサポートセンターをご利用ください。

カスタマーサポートセンター :

電話 (045) 933-5133 FAX (045) 933-5553
〒226-8525 横浜市緑区白山1-16-2

カスタマーサポートセンター大阪 :

電話 (06) 6394-8085 FAX (06) 6394-8308
〒532-0034 大阪市淀川区野中北2-1-22

- アフターサービスについては、お買い上げの販売店か、または、添付の「ケンウッド全国サービス網」をご参照のうえ、最寄りのサービス窓口にご相談ください。

故障かな?と思ったら

故障と考えられる症状でも、ほかに原因があることがあります。表を参考に、もう一度確かめてみましょう。(表のような原因でサービスをご依頼になりますと、有料となる場合があります)

操作キーを押しても動作しない、または電源が入らない。

- 本体またはリモコンのHOLDスイッチがONにセットされている。
⇒ホールドを解除する。
- 電池切れ。
⇒アルカリ乾電池を2本または4本とも交換する。または充電池を充電する。
- ディスクが裏返しになっている。
⇒ラベル面を上にしてディスクを入れる。
- 結露している。
⇒約1時間待ってから使用する。
- ACアダプターがはずれている。
⇒正しく接続する。

ヘッドホンから音が出ない。

- ヘッドホンの接続が不完全。
⇒PHONE端子にしっかりと接続する。
- ヘッドホンがLINE OUT端子に接続されている。
⇒PHONE端子に接続する。
- 本体、またはリモコンでボリュームが絞られている。
⇒本体、またはリモコンでボリュームを調節する。



ステレオ音のエチケット

楽しい音楽も、時と場所によっては気になるものです。近くにいる人や、隣り近所への配慮を十分いたしましょう。特に密集した場所でご使用になる場合は、音量を控え目にするなどして、お互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。